



タンポポ調査の調べ方

【調査に必要なもの】

調査票（観察の記録用紙）、筆記用具、小さいものさし
ティッシュペーパー（花を包む）、セロハンテープ（タネを貼りつける）

1. 花が咲いているタンポポを見つけよう

タンポポは、田畑や農道、川の土手、集落内などの自然豊かな場所だけでなく、市街地の公園や道路脇にも生えています。ただ、花が開いているのは、晴れの日午前 10 時～午後 4 時ごろです。雨の日や夜間は花が閉じるので（日照の影響）、お天気の良い日の日中に、調査に出かけましょう。

2. 調査地点とその環境を記入しよう 《調査地点ごとに 1 枚の調査票を使用》

そのタンポポを「誰が」「いつ」「どこで」見つけたのかという情報が、とても重要です。

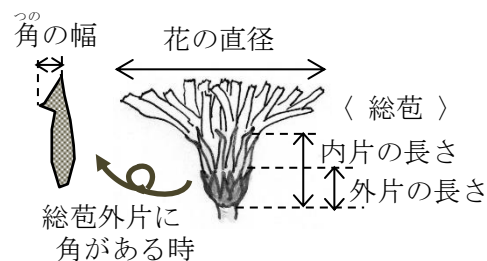
- 地点の住所と目印……地点の目印の記入では、公共施設、大きな店や会社、社寺、バス停、交差点などの“ランドマーク”と、そこからのおよその“方角”および“距離”を書いて下さい。「左岸堤防の道路脇」「水田の法面（のりめん）」など、詳細場所が書いてあると助かります。
（例：大津幼稚園の東 150m 歩道の植込み）
- 緯度経度……パソコンやスマホを使い、国土地理院のホームページやグーグルマップ等から、緯度経度を調べることができます。例えば、現地で、スマホ画面の「設定」（→「プライバシーとセキュリティ」）→「位置情報サービスを ON」に設定してグーグルマップを開くと、画面中央に青い丸印で示されて出てきます。そこを長押しすると、画面のどこかに、現在位置の緯度と経度の数値（35.045878, 135.352469 など）が、10 進法表示の“度”で示されているはずです。
- 地点の環境……調査票の A～I の選択肢から、最も近いものを 1 つ選んで下さい。大まかには、
A 林・林縁、 B 池の土手、 C 堤防・川原、 D 農地、 E 社寺、 F 都市的緑地、
G 路傍・分離帯、 H 駐車場・造成地、 I その他 という区分になっています。

3. 花とタネを観察・記録しよう

開いた花がたくさんある地点では、最初に目についた花、またはその場所で代表的な形の花を 1 つ採って、観察してください。

調査項目に沿って、花の色や大きさ、総苞外片の向き、総苞の長さや角（つの）の有無、タネの色を観ていくと、タンポポの種名（しゅめい）が分かる構成になっています。別紙資料の「タンポポの特徴と滋賀県の生育種」を見て、種名を予想してみましょう。

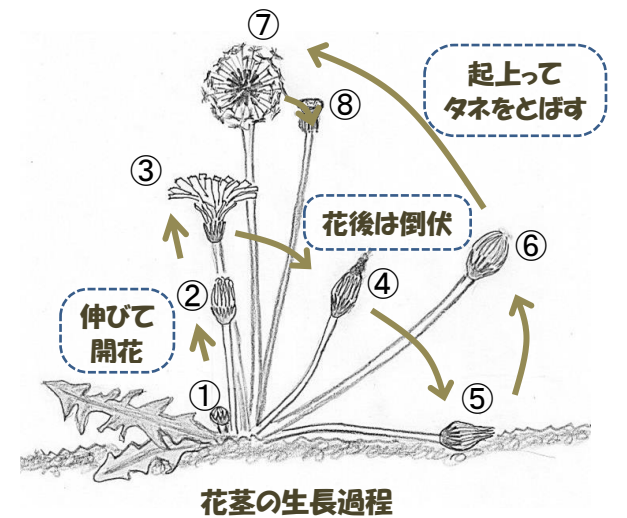
なお、外来種（総苞外片がそり返る）のセイヨウタンポポとアカミタンポポについては、花の段階では種（しゅ）を判別できず、綿毛になってようやくタネの色で区別が可能になります。外来種と思われる場合は、花を観察した株にタネがついていて種を区別できれば、「セイヨウタンポポ」または「アカミタンポポ」と種名を書き、綿毛がついていない株の時は「外来種」とだけ書いておいてください。



4. その株の生長段階の記録では

タンポポの 1 つの株を見ると、地面から出たつぼみが花を咲かせ、そして綿毛へと生長していくようすがわかります。生長過程を大きく、つぼみ（右図の①②）、開花（③）、閉花後の倒伏（④⑤）、再起立（⑥）、綿毛～飛散（同⑦⑧）の段階に分けました。一つの株に各段階の花茎が何本あるかを書きこんでください。

今回の調査では、その株が花期のどの段階にあるかを調べ、タンポポの種類や滋賀県の南北で開花時期が違ってくるかどうかを見ようと思います。



5. 2 種類以上のタンポポが生えているかも…

同じ場所に 2 種類以上のタンポポが生えていることがあります。余裕があれば、最初に調べた花の近く（10m 四方くらい）にある株をザッと見て、違う雰囲気（花のサイズ、総苞外片の向き、内片と外片の比、総苞の角、タネの色など）の花がないか観察してみましょう。

別の種類、または「明らかに違うとは言えないが…」と悩む花がある場合には、調査票の「サンプル B」の列に記録してください。周囲は皆同じ種類と思われる場合でも、別株の花を 1 つ採って観察・記録してもらえるとありがたいです（サンプルも送ってください）。集団の様子がより鮮明になります。3 種類以上の場合は、新たな調査票に「〇〇と同じ場所」と書いて、記録とサンプル採取をお願いします。

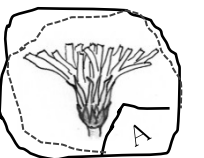
6. サンプル（花とタネ）を送る準備をしよう

◇花 —— 花のサンプルがないものは有効データにならないので、必ず送ってください。

でも、観察した花とは違う花を送るのは NG！

1. 花粉が落ちないように、花をティッシュペーパーでフワッと包む。

2. サンプルのナンバー（A、B）をティッシュの上にペンで書く

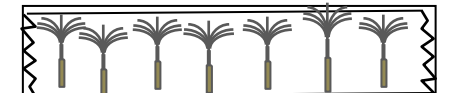


◇タネ—— 花を採取した株にタネ（綿毛）ができていたら

5～10 個ほど採って、調査票下部の「貼りつけ場所」にセロテープで貼ってください。

その株にタネができていない時は結構です。

タネの貼りつけ場所



7. 調査票と花を封筒に入れて送ろう

- 調査票とティッシュに包んだ花を返信用封筒に入れ、博物館に送ってください。
- 1 つの返信用封筒に 2 地点か 3 地点分を同封する場合は、調査票とサンプルのセットが分かるように、花を入れた袋をそれぞれの調査票にホチキスでとめてください。

《注意》ティッシュに包んだ花をポリ袋やジッパー付きの保存袋に入れると、蒸れてカビたり腐ったりするので、使用しないでください。空気が通る紙製のものなら大丈夫です。

調査期間は 2025 年 3 月 1 日～5 月 31 日です